

令和 6 年 9月定例会 一般質問
(通告書)

中城村議会

令和6年9月9日(月)

質問者	質問事項	質問の内容	質問の相手
新垣 修	1, 植物ごみ減量化の環境づくり	1、各家庭や地域清掃、PTA作業、村内一円維持管理等で排出される「枝葉材」いわゆるごみ質組成の「木・竹・わら類」の受け入れ先の進捗状況の詳細について伺います。 2、これまで透明袋での（生葉材を乾燥後に）回収や、植物ごみ堆肥化の実証実験等提案を行ってきましたが、減量化に繋がる方策の協議や担当課における施策（企図）状況について伺います。	村長
	2, 水路管理と災害への備え	当間 276-1 番地 の西側水路において、水路の上流部で土砂崩れが発生し、一部土砂が水路を遮断し隣接する畑づたいに、排水路的な水の通りができて、6月の一時豪雨には当建物のブロック塀やその周辺に土砂等がなだれ込み住民の財産等に2次被害が発生しかねない状況にありました。また住宅地内の生活道路に土砂が今後、流れ込まないか危惧致します。そこで 1、水路管理は当局と思うが、水路復旧等についての対応詳細を伺います。 2、今後の状況を踏まえて危険予知対策を施せば回避できる状況であると判断しますが、担当部局の対処について伺います。	村長
	3, 所信表明の取組実現に期待	所信表明の中より文言等を切り取り質問します。 ア、「中城村の魅力を国内外に発信」以前から本村のHPの在り方に、本議会においても更新等について活用を求めて議論しました。全世界に本村の取組やイベントなどの情報が発信でき検索・閲覧できることで中城村を知ってもらえる身近な電子公告です。特にサイドのバナー告知欄はより以上に更新を図り活用することが出来ないか伺います。 イ、「地域公共交通の充実」について村民の一般利用促進と浦西駅との結節(けっせつ)を取り上げていますが、麻乃村長が議員時代に提案実現させた護佐丸バスの高校生への通学支援同様に、本村の中学生のバス通学費における負担格差の解消をという論点から ①行政として中学生におけるバス利用通学費の地域格差の解消を図れるような方策を考える手立てはないのか！ あるいは平等的利用負担が出来る方策等の協議などの質問を致しました。その点について所見を伺います。	村長
	4, トップセールスの活躍に期待	これまで議員時代に提案していただいた共通課題の取組で、ふるさと納税増税に色々と意見等を交わしてきました。発想力の豊かさは、これからの村政運営や、行政手法に、トップリーダーとしてあるいはトップセールスの場において、いかに発揮されることを期待致します。 企業版ふるさと納税に関して、10月以降公務出張の色々な場において、まずは是非とも、ガンバ大阪の運営会社でもあるパナソニックスポーツ(株)へ本村の売込みとして、企業版ふるさと納税と、合わせてネーミングライツのセール等にも、ご尽力を尽くしてきてほしいと熱望致します。	村長
	(注) 1 質問の要旨は、具体的に記載すること。 2 質問の相手は、村長、行政委員会の長又は、監査委員とする。		

令和6年9月9日(月)

質問者	質問事項	質問の内容	質問の相手
安里 清市	1, ごさまるしえ構想について	①構想の実現に向けた取り組みを伺います ②中学校跡地及び旧役場跡地利用で構想されている大型商業施設とのすみ分けはどうか。競合はしないのか伺います。 ③建設、運営に際しての村のかかわり方を伺います。	村長
	2, 自主防災組織育成事業	①村の防災士資格取得講習助成事業を利用した資格取得者数と事業の効果について伺います。 ②村長就任のあいさつの中で述べられた「災害に強い中城村」作りのために「組織体制づくり」が強調されています。具体的にどのような事業になりますか。 ③自主防災組織の結成を促す、新たな取り組みについて伺います。	村長
	3, 公共交通の充実について	①高齢者の自動車免許返納などもあり、また村内にスーパーなどの店舗が少ないため、買い物に支障をきたしている状況があります。このような状況の改善のため護佐丸バスの充実に向けた取り組みについて伺います。増便により停留所の増設や利便性の向上を図るために、新年度に向けた調査費などの予算措置をするべき時ではありませんか。 ②てだこ浦西駅との連結について、具体的な行政手続きなどについてどのように検討されていますか。実現に向けたタイムスケジュールを伺います。 ③コミュニティーバスの利便性を考えた場合、ア、村内だけの公共交通構想ではなく、北中城村や宜野湾市・西原町など近隣市町村の商業バス等と結ぶ交通体系の構築が必要になります。いかにお考えでしょうか。 イ、中城城跡への乗り入れについて、観光振興を図るためにも必要と考えますが、実現されていません。今後の取り組みを伺います。 ウ、県道35号線を通り、北上原や新垣と村役場のある下地区とのスムーズな連結も望まれます。現況ではかなりの遠回りとなっています。どのように検討されますか。	村長
	(注) 1 質問の要旨は、具体的に記載すること。 2 質問の相手は、村長、行政委員会の長又は、監査委員とする。		

令和6年9月9日(月)

質問者	質問事項	質問の内容	質問の相手
新垣 博正	1, 子ども政策等について	(1) 保育園等の待機児童の現状についてお答えください。 (2) 待機児童をゼロにする考えはありますか、その所見を伺います。 (3) 「沖縄県と共に給食費の無償化を実現」と先の7月26日臨時会において所信表明されました。県の無償化の考えは「中学校」への支援となっておりますが、小学校への無償化支援は行うのか所見を伺います。 (4) 「多世代交流施設」の整備する方針を示されましたが、その建設予定地、施設の規模、土地、建物、設備に掛かる予算規模等についてお答えください。	村長
	2, 住民参画の魅力あるまちづくりについて	(1) 「全ての方が積極的に活躍できる場の充実」と表明されましたが、抽象表現であり「理念的表明」なのか、より具体的に説明できるものなのか、具体的に説明できるのであれば、どの様な場で、どの様な活躍をする場を想定しているのかお答えください。 (2) 直売所の設置について伺います。その予定地、施設の規模、土地、建物、設備に掛かる予算規模、どの様な経営方針で行くのか具体的に示して下さい。 (3) 世界遺産「中城城跡」の観光振興について前任の村長は15万人構想、門前街構想を掲げましたが達成出来ませんでした。この公約は引き継いでいく考えがあるのかお答えください。	村長
	3, 都市計画について	(1) 「タウンセンター地区のまちづくり計画」と「中部広域都市計画区域」移行について去った地域懇談会では同時に説明されていましたが、そもそも「タウンセンター地区」が那覇広域都市計画区域内の計画であり同時進行で中部広域移行も沖縄県都市計画審議会では認めるものと考えているのか。所見を伺います。	村長
	4, 「中城村平和の日」制定について	(1) 制定の趣旨をお答えください。 (2) 日付をいつにするのか、その根拠は何かお答えください。 (3) 行政が主導して何らかの事業を行うことを想定しているのか具体的にお答えください。	村長
	(注) 1 質問の要旨は、具体的に記載すること。 2 質問の相手は、村長、行政委員会の長又は、監査委員とする。		

令和6年9月9日(月)

質問者	質問事項	質問の内容	質問の相手
金城 章	1, 道路行政について	①宜野湾横断道路の進捗状況は。 ②久場前浜原線の開通をどう考えているか。 ③各地域の生活道の村道認定道路移行についての中城村政の対応は、用地提供協力のみで可能か。 ④西原バイパス道路の進捗と周辺地域土地利用をどう考えているか。	村長
	2, 村長の所信表明より	①中部広域移行をどう考えるか。 ②多世代交流施設整備とはどのような取り組みを行うのか。施設の場所はどこを考えているか。 ③村内農家の新鮮野菜の直売所設置とはどのような施設か。 ④中城城跡を利活用した観光プランを検討する話したが、これまでと違う村のPRの考えは。	村長
	3, 商業施設について	①跡地利用にて商業施設についての進捗状況は。 ②新中学校用地周辺整備と学校建設の進捗は。	村長
	4, 行政懇談会について	行政懇談会にて多くの課題は何か。	村長
	(注) 1 質問の要旨は、具体的に記載すること。 2 質問の相手は、村長、行政委員会の長又は、監査委員とする。		

令和6年9月11日(水)

質問者	質問事項	質問の内容	質問の相手
大城 常良	1, 地産地消と 良好な買い物 環境	①下地区に村内農家の新鮮な野菜などが購入できる (ごさまるしえ)を設置するとありますが、設置に向 けての取り組みを伺います。 ②J A店舗の閉店により近隣住民の買い物に支障を きたしているが、商業施設が開設するまで直売所 等、店舗を誘致する考えはないか。	村長
	2, 日米地位協 定の改定看板 設置を	①日米地位協定の抜本的改定は県民の総意であり、改 定に向けての取り組みをさらに進めなくてはなら ない。現在、懸垂幕を一定期間掲げているが、イベ ントや強風などで撤去する期間が長期に及んでい る、そこで正面駐車場横に設置してある「非核宣言 の村」看板の隣りに「日米地位協定の抜本的改定を」 の立て看板を設置できないか。 ②来年、戦後80年の節目を迎えますが、恒久平和への 発信やイベント等、検討できないか。	村長
	3, 中小区域の 学童保育は	①小学校改築に伴うひだまり学童の移転計画の進捗 状況及び、認可外学童施設の認可に向けての取り組 みは。	村長
	(注) 1 質問の要旨は、具体的に記載すること。 2 質問の相手は、村長、行政委員会の長又は、監査委員とする。		

令和6年9月11日(水)

質問者	質問事項	質問の内容	質問の相手
玉那覇 登	1, 中学生の地域ボランティア活動について	現在、中学生が地域の行事にボランティアとして参加しています。活動の目的と内容を伺う	村長 教育長
	2, 戦後 80 年の取組みについて	来年、沖縄戦が終結して 80 年になります。これまで、様々な形で、戦争の悲惨さ、また、平和の尊さについて学ぶ機会がありました。80 年という節目の年にあたって村として何か取組はあるか伺う。	村長
	3, 子ども政策について	R5 年 6 月に異次元の少子化対策として「こども未来戦略方針」が出されました。そのうちの支援策として「子ども誰でも通園制度」があり、県内の自治体でモデル事業としてスタートしています。本制度の施策の目的と内容を伺う。	村長
	4, マイナ保険証を持たない被保険者への対応	マイナンバーカードを取得し、保険証を紐づけするよう広報されましたが、まだ取得してない方がいると思われます。紙の保険証は 12 月 2 日に廃止されます。廃止後は資格確認書が交付されることになっていますが何点か伺う。 ①本村の高齢者の取得は何%か。 ② 〃 後期高齢者の取得は何%か。 ③有効期限はいつまでか。 ④有効期限が切れて再交付の手続きは。 ⑤マイナ保険証を使用しない事による不利益はないか。	村長
	5, 全国中学校体育大会の競技大会の廃止について	日本中学校体育連盟は 6 月に、全国中学校体育大会において、令和 9 年度以降 9 競技（水泳、ハンドボール、体操、新体操、ソフトボール男子、相撲、スキー、スケート、アイスホッケー）を取りやめると発表しています。中学生にとって全国大会が無くなることは目標が無くなるということで残念に思われますが本村への影響は無いか伺う。	村長 教育長
(注) 1 質問の要旨は、具体的に記載すること。 2 質問の相手は、村長、行政委員会の長又は、監査委員とする。			

令和6年9月11日(水)

質問者	質問事項	質問の内容	質問の相手
小橋川 恵美	1, 児童館の運営の見直しの提案	近年、子育て世代は共働き世帯が多く子どもが小学校へ進学すると放課後は学童クラブや児童館などで過ごす子ども達が多くいると思いますがそこで児童館の運営に関して伺います。 ① 児童館の目的とは。 ② 令和6年度の6月と8月（夏休み）の利用者数を伺う。 ③ 利用時間と開館日を伺います。 ④ 親の仕事の出勤時間なども考慮して開所時間を見直すことはできないか。	村長
	2, 子ども議会の設置について	現代社会において、子どもたちの意見や視点は、地域の発展において非常に重要です。子どもたちが自らの意見を表明し、地域の課題解決に参加することで、彼らの成長を促進し、地域全体の活性化にもつながります。そこで子ども議会の設置について提案をいたします。見解を伺います。	村長
	3, 地域防災組織結成の強化について	日本において近々の自然災害の多さから本村でも地域防災組織の結成や円滑な組織体制の強化、住民へ防災活動の周知や研修などを早急に強化していく必要があります以下のことを伺います。 ① 本村に各自治会の防災組織はいくつありますか。 ② 防災組織結成する際に補助金などがありますか。 ③ 防災組織の運用の課題はありますか。 ④ 現在の担当職員と地域を密につなげる防災コーディネーターを配置し各自治会の組織体制を強化することはできないか。	村長
	4, 泊交差点信号機設置について	令和4年9月の一般質問にて泊交差点の信号機設置を要望しており、本村からも宜野湾署に要望をしているとの答弁がありましたがその後の進捗を伺います。	村長
	(注) 1 質問の要旨は、具体的に記載すること。 2 質問の相手は、村長、行政委員会の長又は、監査委員とする。		

令和6年9月11日(水)

質問者	質問事項	質問の内容	質問の相手
桃原 清	1, 政治姿勢公約について	①村長は、公約として上地区へ「多世代交流施設の整備」を掲げているが、前村長が南上原の村有地を売った事により、大きな村有地は少ないかと思われる。しかし、位置的には上地区の中心となる、北上原には小学校分校跡の広い村有地がある。分校跡地であれば、多世代交流施設の整備、交付金措置のある生涯学習施設公民館が実現できるかと思われる。 ぜひ実現して頂きたいが、その考えがあるか伺います。	村長
	2, 護佐丸バスの浦西駅までの運行について	①モノレール浦西駅は 2019 年 10 月に開業しているが、その頃に護佐丸バスを浦西駅まで運行出来ないか、一般質問した事があります。現在はその時とは、村長も変わり、現比嘉村長もこの件については同じ考えではないかと推測しているが、実現する考えはあるか伺います。	村長
	3, 村道路維持について	①村道若南線は全域舗装工事まで終わっているが、西側端の方は道路と畑の高低差も大きく、ガードレールも無く、危険な状況にある。早急に対策を行っていただきたい。 ②若南線の東側、北上原地区の地域は、村の一斉清掃の時、区民が草刈りを行っているが、新垣地区の地域は、草刈りが行なわれていない。ススキも伸び放題で危険である。どう対策するか伺います。 ③若南線は改良工事が終わり、道幅が広く整備されると同時に、多くの車が駐車されるようになりました。この車両は駐車されているのか、又は放置車両なのか、今の状態では道幅も狭く注意をしながら通行しなければなりません。対策について伺います。 ④登又地内の、高速道路、南伸線側道の路盤、舗装工事の終わった場所で車道と民地の高低差の大きい箇所があるが、ガードレール設置の予定はあるか伺います。	村長
	(注) 1 質問の要旨は、具体的に記載すること。 2 質問の相手は、村長、行政委員会の長又は、監査委員とする。		

令和6年9月12日(木)

質問者	質問事項	質問の内容	質問の相手
石原 昌雄	1, 行政懇談会のねらいは	麻乃村長は、7月4日の就任後 7、8、9月中に各字において行政懇談会を実施していますが、今回のねらいを伺います。 ① 周知の方法は。参加状況は。 ② 各字の意見や要望はどのように取り扱うか ③ 今後も計画的に行うのか。	村長
	2, 各種団体の育成方針について	村内には多くの各種団体があります。社会福祉の団体、文化活動の団体、スポーツ活動の団体、地域支援ボランティアの団体などがあるが、今後はどのように関わり支援していくかを伺う。 ① 活動の把握で各種団体との懇談会などは開催できるか ② 各種団体と担当部署の連携はどのように考えるか。 ③ 各種団体への財政的支援はどのように進めるか。	村長
	3, 公共施設の計画について	村内の今後の公共施設計画について伺う。 ① 上地区に公共施設として児童館などの施設計画は出来るか。 ② 老人福祉センターがなくなりましたがそれに替わる新しい施設の考えはあるか。 ③ 旧役場敷地は次の計画が決まるまでの期間、どのような活用が考えられるか。	村長
	(注) 1 質問の要旨は、具体的に記載すること。 2 質問の相手は、村長、行政委員会の長又は、監査委員とする。		

令和6年9月12日(木)

質問者	質問事項	質問の内容	質問の相手
屋良 照枝	1, 浜に護佐丸バスはいつ通る！	浜の護佐丸バス試乗の結果はどうになりましたか。 その後の検討はありましたか。	村長
	2, ちょ筋体操について	ちょ筋体操の現在の取組状況を伺います。 当初の取組から数年経っておりますが、現在の活動へは変化がありましたか。	村長
	(注) 1 質問の要旨は、具体的に記載すること。 2 質問の相手は、村長、行政委員会の長又は、監査委員とする。		

令和6年9月12日(木)

質問者	質問事項	質問の内容	質問の相手
新垣 貞則	1, 久場地区の施設整備	① 久場区画整理内道路のカーブミラー・防犯灯設置の取組は。 ② 「久場真尻原・宇地真原線」は、大雨には排水路から水が溢れて住宅・畑に被害を及ぼしているが道路整備・排水路整備と地すべりも発生しているが対策は。 ③ 吉の浦発電所入口側の排水路はヘドロ・海岸ゴミ等で水が淀み濁っているが対策は。 ④ 久場公民館下の海岸にペンキ空缶・電気器具などが捨てられているが、不法投棄対策の取り組みについて伺います。	村長
	2, 教育環境整備	① 長期化する食材・物価高騰により、子供世帯の生活が困窮しているが、学校給食を無償化する取り組みは。 ② 県営中城第2団地は、子供たちが遊ぶ広場に遊具がなく、遊ぶ子が減っているが、遊具設置の取り組みは。 ③ 吉の浦公園、大人広場のベンチ破損及び遠見台の階段横石段のブロックが破損して危険だが修繕の取り組みは。	村長 教育長
	3, 中城村内の施設整備	① 地域座談会を開催して「地域における十分話し合い」を行い、地域計画を作成するが事業内容の課題及び今後の計画について説明をお願いします。 ② サンヒルズタウン内中央道路は、車が交差点の多い急勾配の坂道を抜ける事から危険ですが交通安全対策は。 ③ 「中城モール～日本クレーン会社(屋宜)まで」行政・村民・企業と連携して整備するには。護岸を活用して、村民の健康造りと中城村の観光振興を図る取り組みについて伺います。	村長
	(注) 1 質問の要旨は、具体的に記載すること。 2 質問の相手は、村長、行政委員会の長又は、監査委員とする。		

令和6年9月12日(木)

質問者	質問事項	質問の内容	質問の相手
新垣 善功	1, 職員の人材育成について	職員の人材育成については、これまでどの様に取り組んできたか。職員の人材育成なくして村の活性化、発展は考えられず職員は村民のリーダーとして村民を引っ張っていかなければならない立場にあると考えています。これまでどの様に取り組んできたか、今後どの様に取り組んでいくか、説明を求めます。	村長
	2, 地域リーダー養成講座の実施について	村の活性化・発展は、地域の活性化が必要であると考えますが、地域の活性化を推進していく為には、地域リーダーの人材育成が不可欠と思います。教育長に伺います。地域リーダー養成講座を開催する考えはないか伺います。	教育長
	3, 老人福祉センター建設について	長い間、村老人クラブ連合会の活動拠点及び社会福祉協議会の事務所として運用してきた老人福祉センターが老朽化により解体されて、現在吉の浦会館に間借りしている状況であり、村老人クラブ連合会や社会福祉協議会の活動に支障を与えかねないのではないかと、関係者からは早目の老人福祉センター建設を望む声が多く聞かれますが建設について説明を求めます。	村長
(注) 1 質問の要旨は、具体的に記載すること。 2 質問の相手は、村長、行政委員会の長又は、監査委員とする。			